

東北地方太平洋沖地震 !

3月11日、東北地方太平洋沖で発生したM9の巨大地震は、東北から関東地方に大きな津波を発生させ、未曾有の被害をひき起こしました。多くの犠牲者の方々の冥福を祈る間も無く埋葬の問題が関係者の心の負担となるばかりか、被災地の瓦礫の廃棄処分も大きな問題となってきました。また、福島原子力発電も収束の気配は無く、住民の方々の避難生活は続いています。今はただ、被災者の皆様の心と体の健康を祈るばかりです。さて、今回の地震では、木材関係の工場も甚大な被害を受けており、地震直後の14日には、「合板は被災地で必要になるから出荷できない」という情報が流れ、一時パニックになりましたが現在は必要な数量だけは確保できるようになりました。また断熱材やサイディング等の建材不足は大きな問題となり、今後、工事に着工できないことも予想されています。製材品や合板、建材については円高のメリットを活かし、輸入が増えることも予測され、ようやく定着しはじめた国産材利用の活動にも影を落しそうです。

今は、無理な買占めなど行わず、情報を共有して協調して行動しましょう。

(湯上りの気持ちでいたい、常日頃……こういう時こそ心に余裕を持ちたいですね)

かごしま材のスパン表ができました。

昨年末より県林材連が事務局になり、県工業技術センターや鹿児島大学、住木センターなどの協力で、鹿児島県産杉材のスパン表が出来ました。今月中には製本され、その後、講習会が行われる予定です。

これを利用すれば「長期優良住宅」などを申請する際に構造計算をしなくても良いこととなります。ただ、スパン表ではグリーン材の場合、部材を大きくする必要があり、乾燥材の要求は高まると思われれます。

乾燥方法についても県の林材連では複合乾燥の実証試験を進めており、供給体制も整備されてくるでしょう。

【情報】

* 「かごしま緑の工務店」登録募集が始まります。

「かごしま緑の工務店登録手続」と「かごしま木の家づくり推進事業」の説明会が開かれます

4月13日(水) 大隅地区 鹿屋中央公民館

4月14日(木) 北薩地区 県北薩地域振興局

4月14日(木) 始良・伊佐地区 県始良・伊佐地域振興局

4月15日(金) 南薩地区 県南薩地域振興局

4月15日(金) 鹿児島地区 かごしま県民交流センター

(その他地域や開催時間については、当社又は下記へ)

問合せ先 県林業振興課・木材振興係 099-286-3366

【定休日】

4月は2, 3, 9, 10, 16, 17, 23, 24日となります

5月は1, 2, 3, 4, 5, 8, 15, 22, 29日となります

宜しくお願いします。



大口市十曾 トビハ桜